

平成29年度事務事業進行管理表(自治振興センター用)
(環境ISO管理)

事務事業名	一般事務及び施設管理業務
センター名	千代自治振興センター

1 環境側面及びそれに伴う環境影響

通常時	非通常時	緊急事態	環境側面	影響評価						著しい環境側面
				1	2	3	4	5	6	
○			紙の消費	×	×	×	×	×	—	
○			電気・LPガスの消費	×	—	×	—	×	—	
○			水の消費	×	—	—	—	×	—	
○			ガソリン・灯油の消費	×	—	—	—	×	—	
○			廃棄物の発生	×	—	—	×	—	×	
○			グリーン商品の購入	—	—	○	—	○	—	
		○	建物火災	×	×	—	—	—	×	
		○	フロン、灯油、LPガス漏れ	×	—	×	×	×	—	

【作成上の注意】

- 「通常時」は通常の業務・作業の条件下で発生する可能性が大きい場合、「非通常時」は業務・作業の開始・終了時、停止時、故障時などの条件下で発生する可能性が大きい場合をいいます。
- 「環境側面」は、環境と相互に作用する、又は相互に作用する可能性のある組織の活動又は製品又はサービスの要素です。
- 影響評価は、1：典型7公害(大気、水質、土壌、騒音、振動、地盤沈下、悪臭)、2：廃棄物発生/抑制、3：地球温暖化の進行/抑制、4：自然の破壊/保全(緑地、生物多様性、水辺)、5：資源の枯渇/保全、6：その他(有害物質、景観)の分類ごとに実施します。
- 評価基準は、分類ごとに、環境側面が与える環境影響について、影響範囲、発生頻度、影響の重大性(最悪を想定)を考慮して判断します。
- 影響評価の結果の表示は、良い影響大：○○、良い影響小：○、影響なし：—、悪い影響小：×、悪い影響大：××と表記します。
- 影響評価の内容により、課長が著しい環境影響があると判断した場合は、「著しい環境側面」とし、○を入力します。

2 環境側面に伴う順守義務

法令、例規、利害関係者のニーズと期待のうち順守すると決定したもの	要求事項	順守評価	
		中間	年間
廃棄物の保管	廃棄物保管の表示、分別の徹底、飛散・流出・浸透・悪臭防止の措置	○	
施設の管理	防火管理者の選任	○	
施設の管理	消防用設備の点検(1回/年)及び結果報告	—	
施設の管理	避難訓練計画の届出及び訓練の実施(1回/年)	○	
灯油貯蔵タンクの管理	貯蔵、取り扱い、自主点検の実施	○	
フロン類の漏出防止	第一種特定製品の簡易点検と廃棄時の適正な処置の実施	○	
家電類の廃棄	家電リサイクル法に応じた廃棄時の適正な処置の実施	○	
公用車の廃棄	リサイクル券の適正な保管及び廃棄時の適正な処置の実施	○	

- 順守評価が必要なものについて記載します。
- 組織の状況等の検討表の「2 利害関係者のニーズと期待」において「うち、順守義務とするもの」と決定したものを転記します。
- 順守評価結果は、良：○、否：×、期間中に要求事項に該当する内容なし：—で表示します。

3 リスクと機会(上記1及び2に関係するもの)

リスク (マイナス要素)	紙・電気等の消費、産業廃棄物の排出、火災の発生、灯油の流出、フロン類の漏出
機会 (プラス要素)	グリーン商品の購入

4 環境目標

番号	区分	環境目標 ①実施事項(何を) ②達成期限(いつまでに) ③結果の評価方法(どのような水準に)	年間スケジュール 環境目標達成のための 手段・方法・手順	中間評価		年間評価	
				進捗状況・成果 (監視・測定・分析・評価)	達成 状況	進捗状況・成果 (監視・測定・分析・評価)	達成 状況
1	①	よこね田んぼの保全活動	よこね田んぼの保全活動について、市民との協働により取組を推進する	よこね田んぼ保全委員会を中心に取組が推進できた	○		
	②	年度中					
	③	取組を推進する					
2	①	環境に関する体験の場を	公民館事業において、市民の環境意識の増進に関わる事業を実施する	・子ども釣り大会への協賛 ・万古溪谷栃の木ツアーの実施	○		
	②	年度中					
	③	3回以上つくる					
3	①						
	②						
	③						